

【令和4年度測定結果】

(1)大気

(pg-TEQ/m3)

採取地点	環境基準 0.6pg-TEQ/m3以下						
	5月18日	8月17日	11月15日	2月3日	最大	最小	平均
中央局	0.010	0.013	0.037	0.020	0.037	0.010	0.020

1週間法(168時間法)で測定。日付は測定開始日。

環境基準を達成している。

近年は、発生源規制により低濃度で推移している。

(2)水質

(pg-TEQ/L)

河川	採取地点	環境基準 1.0pg-TEQ/L以下		
		8月31日	1月11日	平均
新中川	上一色橋	0.78	0.59	0.69
中川	小松川橋	1.6	0.31	0.96
新川	宇喜田橋	0.13	0.074	0.10
旧中川	平成橋	0.18	0.095	0.14

環境基準を達成している。

土壌粒子などに吸着して水に混入する場合が多く、ダイオキシン類濃度はそれらの混入に大きく影響される。船の往来などによって底質の巻き上げが起こり、濃度が上がることがある。

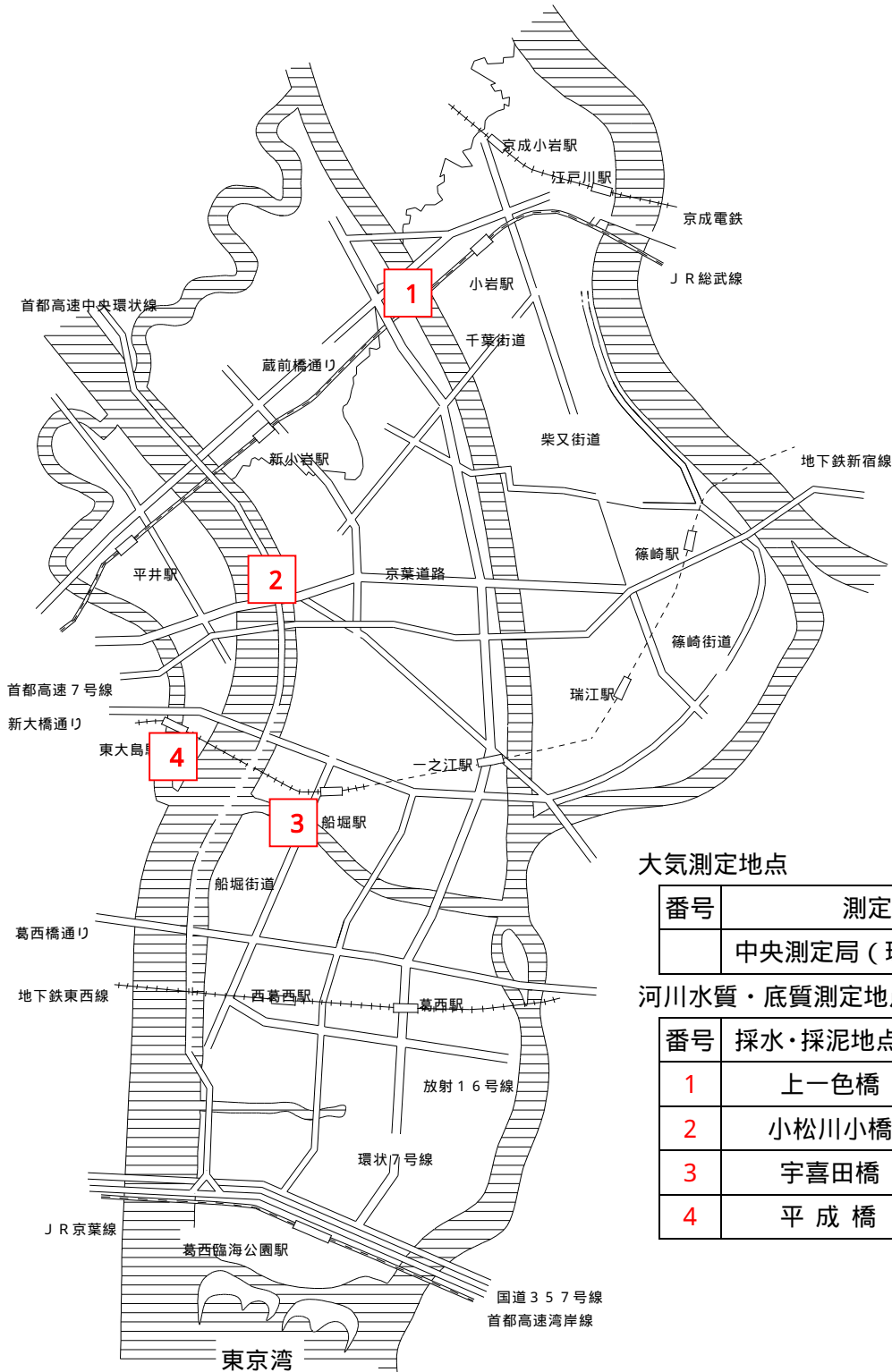
(3)底質

(pg-TEQ/g)

河川	採取地点	環境基準 150pg-TEQ/g 以下		
		8月31日	1月11日	平均
新中川	上一色橋	3.0	2.1	2.6
中川	小松川橋	26	27	27
新川	宇喜田橋	25	26	26
旧中川	平成橋	47	49	48

環境基準を達成している。近年は横ばい傾向にある。

# 調査地点図



## 大気測定地点

番号	測定地点名
	中央測定局（環境測定分析室）

## 河川水質・底質測定地点

番号	採水・採泥地点名	河川名
1	上一色橋	新中川
2	小松川小橋	中川
3	宇喜田橋	新川
4	平成橋	旧中川